



社協 お知らせ

第5号

発行日：平成21年10月20日

内部地区社会福祉協議会 広報部 TEL059-347-1224

内部地区ホームページダイジェスト版

今回のお知らせ版は、4月初めから9月末までに内部地区ホームページに掲載した記事をご紹介させていただきます。紙面の関係で全てをご紹介できませんが選りすぐりの記事をご紹介します。

なお、内部地区ホームページでは今回掲載した記事の他にも、沢山の出来事を掲載しておりますので、是非「うつべ地区ホームページ」をご覧ください。

内部地区ホームページの閲覧方法は下記手順をご参考にアクセスをお願いします。



内部地区ホームページにアクセス！ URL <http://www.utsube.jp/>



図1 アイコン

手順1・パソコンを起動し画面にインターネットエクスプローラーのアイコン（図1のアイコン）が表示されたらアイコンをクリックしインターネットエクスプローラーを起動します。

手順2・インターネットエクスプローラーにURLを入力し更新ボタンをクリックしますと内部地区のホームページが表示されます。

この部分



ダイジェスト記事目次

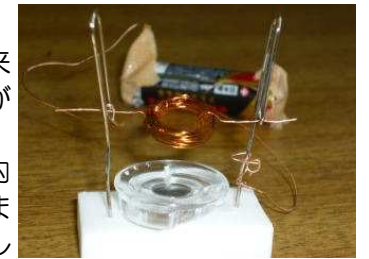
通学路にこのぼり	2P
采女城跡から南部丘陵まで 標識設置	2P
内部小136年の歩み	2P
おじいさんおばあさん ありがとう	3P
竹を使ってマイ箸を作ろう	3P
くるくるモーター作り	4P
竹鶏物語3Rプロジェクト スタート	4P

平成21年環境未来塾（第1回） 「夏休みだ！くるくるモーター作りで環境学習をしよう！」

(2009/8/20)

8月20日（木）内部地区市民センター生涯学習事業環境未来塾「夏休みだ！くるくるモーター作りで環境学習をしよう！」がセンターホールで開催されました。

四日市大学環境情報学部の新田教授と学生さんたちの指導で内部の小1～小5年生40人が電気のしくみについて楽しく学びました。最初に新田先生から“電気って何だろう”というお話しをしていただきテスターと硬貨を使って電気を発生させたり、モーターを使って電球に灯りをともす実験をして子どもたちの興味をしっかりとひきつけた後



「くるくるモーターづくり」にとりかかりました。

銅線を電池に巻きつけコイルを作り、消しゴムを土台にして磁石を取り付け、クリップを支柱にしてコイルをバランスよく置いて、電池をつなぐと・・・回るといったコイルが中々うまく回りません。だけど皆最後まで諦めることなくコイルの形を整えたり、銅線を紙やすりで磨いたり、コイルに力を加えて勢いをつけるなど工夫して電気につなぐと・・・くるくる回りだしました！皆の顔が一斉に笑顔笑顔。大成功！！学生さんもホッと安心。皆が作ったモーターはわたしたちの生活の中のいろんなところで活躍していますよ。

とっても勉強になった電気実験の時間でした。

北小松の農地で新たな環境プロジェクトがスタート 竹鶏物語3Rプロジェクト (2009/9/19)

北小松町の畑で新たな環境プロジェクトが始まりました。9月19日（土）、このプロジェクトを進める四日市大学エネルギー環境教育研究会の皆さん、四日市大学学生、地元からは北小松ファーム、北小松自治会・長寿会、エコかわせみの皆さんが北小松の堀善澄さんの農地に集まり全員で畑の土づくりに汗を流しました。

この事業は四日市大学エネルギー環境教育研究会が環境省の「循環型社会地域支援事業」の助成を受けて取り組んでいる、学校給食など事業者から出る生ごみの処理と里山荒廃の一因となっている竹林の活用とを鶏を介して組み立てた資源循環プロジェクトです。

生ごみからスタートした次のリサイクルの輪はこの臭いの少ない鶏糞の利用です。内部地区市民センターの仲介で、研究会のこのプロジェクトに賛同した北小松町の堀善澄さんから農地を提供してもらい、この鶏糞を堆肥化して地元で野菜を育てる実験農場がスタートしました。



回覧									



開館の様子は中日新聞と伊勢新聞で5月3日朝刊で取り上げられ、連休中はそれを見た小学生から中高年まで多くの方が見学に訪れにぎわいました。年配の方は机の上に置かれたアルバムを拡大鏡で見て懐かしんでおられました。

この写真展は5月31日（日）まで開催されました。



当時の授業風景



国旗掲揚式（昭和11年）



内部尋常小学校玄関前の着物姿の生徒（大正14年）

おじいさんおばあさんありがとう集会（2009/6/18）

6月18日内部小学校で恒例となっている「おじいさんおばあさんありがとう集会」が開かれ、約200名のおじいさんおばあさんが子ども達の歓待を受けました。広い体育館は全校生徒約600名と先生、集まった200名を超えるおじいさんおばあさんでいっぱいとなりました。生徒たちは学年みんなでステージに上がり歌や合奏を披露し、またありがとうの言葉で日ごろのお世話に感謝し、おじいさんおばあさんも大きな拍手や手拍子で一緒に盛り上がりました。



竹を使ってマイ箸を作ろう！を開催しました（2009/7/23）

7月23日（木）「トンボと竹炭のビオトープ」で、夏休み子ども企画「竹を使ってマイ箸を作ろう！！」を開催しました。内部の子どもたちに自然を体感してもらい、竹を使ってマイ箸を作り流しそうめんをして地域の交流を図りました。

梅雨の合間の恵まれた天気の中、ビオトープは親子ら150人ものたくさんの参加者で大賑わいでした。地域ボランティアさんはマイ箸作りのための小刀の安全な使い方を声が哽れるほど一生懸命説明されたり、暑い中200把以上のそうめンを茹でて下さったりと本当に大変お世話になりました。



今年も内部小、内部東小の通学路にこいのぼりが泳ぎました（2009/4/4）

新学期を控えた4月4日（土）、矢矧橋の両側と内部東小そばの学童保育所に合わせて56匹のこいのぼりが揚げられました。

これは内部っ子はげまし隊が、内部っ子を元気づけようと2002年から毎年こいのぼりを両校の通学路に揚げているもので、新学期の始まる4月上旬から端午の節句の5月上旬までの1ヵ月間揚げています。内部っ子はげまし隊は3月12日にはこいのぼりの点検と員数確認をし、4月1日には取り付けワイヤーと金具の点検・補修と河原の草刈を行い、4月4日の取り付けには総勢27人が集まって手際よく進められました。この後も毎日点検し、巻きつきや破れ等メンテナンスを行いました。

内部川は内堤防の撤去が計画されていて現在の矢矧橋も架け替えることになっています。今の橋でのこいのぼりは今年で最後になるかもしれません。



采女城跡から南部丘陵公園まで標識を設置しました（2009/4/16）

采女城跡保存会では采女城跡から南部丘陵公園までつながる約800mの散策道に6本の案内標識を設置しました。

采女城跡は泊丘陵地の南端に位置し、その北側から続く道は四日市市によって整備が進められている南部丘陵公園南ゾーンの尾根筋遊歩道に繋がっています。この散策道は踏跡のはっきりした道ですが行き先表示がないので初めての人にはどこに続いているのか不安がありました。今回設置した標識により多くの人が城跡まで足を伸ばし、城跡の歴史に親しんでもらえるものと期待しています。



うつべ町かど博物館企画展示

「内部小学校136年のあゆみ」開催（2009/5/7）

今回の写真展は「地域みんなが通った内部小学校の歴史を通じて、郷土の歴史と文化を伝える博物館に親しんでもらおう」と企画し、運営委員の東川修さんが中心となって内部小学校や地域の10数名の皆さんに呼びかけて写真や資料など1,500点を集めました。その中から明治から昭和にかけての卒業写真や農作業、運動会、校舎の新築、通学路の風景などの懐かしい写真や卒業アルバムを展示しています。（次ページに続く）